

出すときの注意

新聞類・雑誌類

新聞類と雑誌類に分けて出してください。

雑誌類は、背表紙がのりづけのものとピン留めのものに分けてまとめてください。

ガムテープなど粘着するものでまとめないでください。

著しく汚れた紙は、ハガキサイズ以下に小さくし炭化ごみに出してください。

段ボール

たたんで、ひもで十字にしばって出してください。

断面が波状でない紙箱は紙製容器包装類ですので、段ボールとは分けて出してください。

紙パック

内側が白いものと内側にアルミが貼ってあるものは分けてください。

内側にアルミが貼っているものは紙製容器包装類です。

キャップ式の場合は注ぎ口部分と紙パック部分を切り離し分別してください。

(注ぎ口部分は埋立ごみです)



紙製容器包装類 (紙製容器包装類は紙マークを確認してください)

- ・ **汚れのついているものは、水で軽くすすぐ、拭き取るなどして汚れを取り除いてから出してください。**
(簡単に汚れが取れない場合や、においや油の染み付いたものは埋立ごみに出してください。)
- ・ 紙製容器包装類と一緒にその他のごみを出さないでください。
(例 チョコレートやガムなどの銀紙、ティッシュや紙ナプキン)
- ・ 紙以外のものは取り外して出してください。
(例 ラップの箱に付いている金属製の刃、ボックスティッシュの取り口のビニール)
- ・ 紙箱類はつぶしてから出してください。



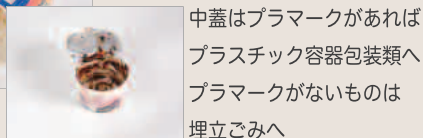
紙マーク



! 回収できないものの例



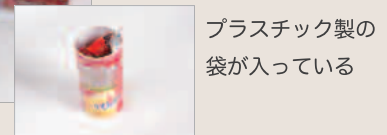
洗っていないもの
(付着物を取り除かれていないもの)



中蓋はプラマークがあれば
プラスチック容器包装類へ
プラマークがないものは
埋立ごみへ



プラスチック製の
フィルム包装や
内側の銀紙が付いたままのもの



プラスチック製の
袋が入っている



つぶしていない
取り口のビニールが
付いたままのもの



シュレッダーにかけた紙
など細くなった紙は
炭化ごみへ